



令和2年6月26日

「不妊症・不育症はどのような治療をするの？」  
「治療中でも夫婦円満でいられるコミュニケーションの秘訣とは？」  
不妊・不育とこころの講演会『不妊・不育治療の実際』を  
今年はオンラインで開催

現在、約5.5組に1組のカップルが『不妊症（妊娠しない）』、また、約24組に1組のカップルが『不育症（流産や死産を繰り返す）』とされています。

「不妊症や不育症の治療は何をするの？成功する確率は？」治療に興味はあるけれど、いきなりクリニックの説明会に参加するのは敷居が高いなと感じているカップルは、ぜひ本セミナーにご参加ください。『不妊症や不育症の治療の実際』について、産婦人科医がわかりやすくお話しします。

不妊・不育の治療は「先が見えない長いトンネル」との声を多くの方から聞きます。中には夫婦のコミュニケーションがうまくいかず、意見の相違からストレスを抱える場合も少なくありません。

今回は、アサーティブ・コミュニケーション・トレーナーであり、ご自身も不妊治療の経験をお持ちの講師である鈴木早苗さんをお招きします。自身の気持ちや意見をはっきりとすることができ、同時に相手の気持ちや意見を尊重することができるコミュニケーション方法を学びましょう。ご夫婦の心が少し軽くなるはずです。

また、岡山大学内で定期的開催している不育症の当事者の会「ママとたまごの会」についてもご紹介します。

岡山県不妊専門相談センター「不妊・不育とこころの相談室」では、新型コロナウイルス感染拡大中も、電話やメールでの不妊・不育症についてのご相談をお受けし続けています。今回は、全体での講演会に引き続き、岡山県不妊専門相談センター「不妊・不育とこころの相談室」による個別相談会「何でも相談室」を開設します（別予約が必要）。医師・不妊カウンセラーなどがオンラインにて相談をお受けします。

今年の講演会・「何でも相談室」は、テレビ会議システム『Zoom』を利用して実施します。パソコン、スマホ、タブレット等をお持ちでしたらどこからでもご参加いただけます。ぜひお気軽にご参加ください。



<開催概要>

1. 名 称 岡山県・岡山大学大学院保健学研究科共催岡山県不妊専門相談センター・  
生殖医療サポーターの会OKAYAMA・岡山大学病院リプロダクションセンター共催  
第16回不妊・不育とこころの講演会『不妊・不育治療の実際』
2. 日 時 2020年7月18日(土) 10:00~12:20
3. 対 象 者 どなたでも参加いただけます。
4. 申込方法 事前申し込み要 (Zoom参加のURLをお送りします)
5. 参加費用 無料

<お問い合わせ>

岡山大学大学院保健学研究科 中塚研究室  
「妊娠中からの母子支援」即戦力育成プログラム事務局  
(電話番号・FAX) 086-235-6538



岡山大学  
OKAYAMA UNIVERSITY



岡山大学は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。